



# DOMINATOR

## ワクシングの3ステップ

Step 1: 滑走面の手入れ

Step 2: 滑走用ワクシング

Step 3: オーバーレイ(スタート時の仕上げ用)

### Step 1

滑走面の手入れ：滑走面のクリーニングと滑走用ワックスの基盤となるベース作り



滑走面の手入れはどのくらいの頻度で行うべきか？

まず、新しい板を手に入れた場合は絶対に必要です。その後、滑走面を最適の状態に保つておくためにシーズン中を通して頻繁に行う必要があります。少なくとも滑走2-3日後、また汚れた雪面を滑走した場合はリニューを使用してホットクレーブ(アイロンで滑走面に溶かし込み暖かいうちにスクレーブ)を行いましょう。

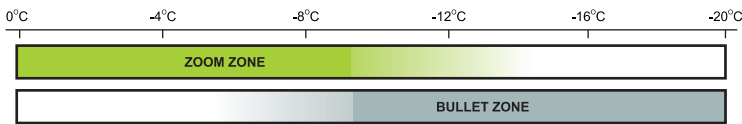
競技の世界では毎回使用後はクリーニングをかけるのが常識です。

### Step 2

滑走用ワックス：雪面との摩擦を最小限に下げ滑走性能を上げる

ドミネーターには2つの選択があります。アイロンで塗るホットワックスと、アイロンを必要としないノーアイロンワックスです。

#### ホットワックス



温度域が広範囲すぎませんか？

ズームとプレットの誇る広範囲の雪温は、ドミネーターが開発したサーモ・アクティブ技術により可能となっています。サーモ・アクティブワックスは、雪温の変化にワックス自体が反応し硬さを調整する事により、従来では4-5種類のワックスを必要としていた温度域を一つのワックスでカバーすることが出来る、“理にかなった”ワックスです。

#### ZOOM BROAD ZONE WAXES

RECREATIONAL      PERFORMANCE      COMPETITION



#### BULLET COLD ZONE WAXES

RECREATIONAL      PERFORMANCE      COMPETITION



#### ノーアイロンワックス

RECREATIONAL ALL TEMPERATURE

COMPETITION PASTE WAXES



0°C      -4°C      -8°C      -12°C      -16°C      -20°C



モメンティアム・シリーズは、アイロンを使用せずペースト状で生塗り出来る世界初の本格的な生塗り用競技ワックスです。

### Step 3

オーバーレイ：スタート時の仕上げ、または予期出来なかった条件変化に対応するためのトップ仕上げ用ワックス

BUDGET OVERLAYS

PREMIUM OVERLAYS

